



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
 コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 富田 圭潤
 (氏名) 高田 知行

TEL 03-5825-5075

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	21,882	△11.2	49	△94.5	58	△93.6	103	△86.1
26年3月期第3四半期	24,641	17.4	885	97.0	902	97.7	745	102.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 102百万円 (△86.4%) 26年3月期第3四半期 755百万円 (104.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	4.39	4.33
26年3月期第3四半期	31.61	31.55

平成26年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しており、1株当たり四半期純利益並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
27年3月期第3四半期	11,228		7,284		62.8	298.33		
26年3月期	8,843		6,941		78.4	293.79		

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 7,052百万円 26年3月期 6,936百万円

平成26年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しており、1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	△9.0	300	△78.5	330	△76.8	300	△76.3	12.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

「1株当たり当期純利益」は、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、当該株式併合の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	23,648,009 株	26年3月期	23,617,709 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	8,532 株	26年3月期	6,155 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	23,628,287 株	26年3月期3Q	23,592,688 株

平成26年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しており、期末発行済株式数、期末自己株式数並びに期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定してを算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年12月31日）におけるわが国の経済は、震災からの復興の加速化とデフレからの脱却を図るため、政府が経済対策や金融施策に取り組む中、企業収益や雇用情勢が改善傾向をみせてきており、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、景気は個人消費等に弱さがみられるものの、緩やかな回復基調が続いております。また、米国の金融政策正常化に向けた動きやユーロ圏の政府債務問題による影響等に依然留意する必要があるものの、欧米の景気は緩やかに持ち直しの動きが続いております。

当社グループが属する自動車業界について、国内における新車の販売台数（軽自動車含む）は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動および消費の冷え込みが影響したことにより、前年同期を下回り、中古車市場においても、同様に前年同期を下回りました。

このような環境の中で、当社グループは、消費税増税による消費の冷え込みが徐々に回復を見せたことや、営業部門の強化及びコスト削減の徹底を図った事により、第3四半期累計期間において、営業利益を確保いたしました。

以上の結果、売上高は21,882百万円（前年同期比11.2%減）、売上総利益は4,230百万円（前年同期比16.4%減）、営業利益は49百万円（前年同期比94.5%減）、経常利益は58百万円（前年同期比93.6%減）、四半期純利益は103百万円（前年同期比86.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は11,228百万円となり、前連結会計年度末と比べ、2,384百万円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加1,606百万円、有形固定資産の増加573百万円などによるものであります。

負債合計は3,943百万円となり、前連結会計年度末と比べ、2,041百万円増加いたしました。主な要因といたしましては、短期借入金の増加1,457百万円、長期借入金の増加811百万円、支払手形及び買掛金の減少296百万円などによるものであります。

純資産は、7,284百万円となり、前連結会計年度末と比べ、343百万円増加いたしました。主な要因といたしましては、少数株主持分の増加227百万円、四半期純利益を103百万円計上したことによるものであります。この結果、自己資本比率は62.8%（前連結会計年度末は78.4%）となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ1,606百万円増加し、残高は4,719百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益は152百万円であり、たな卸資産の減少749百万円、売上債権の減少302百万円などのプラス要因と、仕入債務の減少333百万円、法人税等の支払226百万円などのマイナス要因により、結果として433百万円のプラスとなりました（前年同期は1,297百万円のプラス）。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出624百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出53百万円などのマイナス要因により、結果として693百万円のマイナスとなりました（前年同期は106百万円のマイナス）。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

短期借入金の増加額1,157百万円、長期借入れによる収入700百万円などのプラス要因と、リース債務の返済による支出3百万円のマイナス要因により、結果として1,866百万円のプラスとなりました（前年同期は5百万円のプラス）。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年10月31日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,118,252	5,724,275
受取手形及び売掛金	816,087	746,851
商品	2,399,474	2,113,028
貯蔵品	1,529	1,778
繰延税金資産	305,697	331,685
その他	128,349	597,751
貸倒引当金	△541	△1,141
流動資産合計	7,768,847	9,514,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	990,949	1,100,435
減価償却累計額	△658,359	△700,563
建物及び構築物 (純額)	332,589	399,871
土地	—	508,644
その他	154,004	163,233
減価償却累計額	△102,600	△114,484
その他 (純額)	51,403	48,748
有形固定資産合計	383,993	957,265
無形固定資産		
その他	44,819	91,921
無形固定資産合計	44,819	91,921
投資その他の資産		
投資有価証券	81,928	78,276
破産更生債権等	7,837	8,193
差入敷金保証金	557,197	579,620
その他	6,840	6,850
貸倒引当金	△7,837	△7,837
投資その他の資産合計	645,966	665,103
固定資産合計	1,074,778	1,714,290
資産合計	8,843,626	11,228,518

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	586,492	290,125
短期借入金	—	1,457,500
1年内返済予定の長期借入金	—	136,430
未払金	322,875	287,800
未払法人税等	132,062	772
賞与引当金	—	1,193
閉鎖店舗引当金	166,879	101,578
製品保証引当金	24,367	—
その他	445,899	716,028
流動負債合計	1,678,577	2,991,427
固定負債		
長期借入金	—	674,650
預り保証金	1,400	8,040
繰延税金負債	29,039	34,698
資産除去債務	178,810	187,271
その他	14,193	47,547
固定負債合計	223,444	952,208
負債合計	1,902,021	3,943,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,452,502	2,707,491
資本剰余金	7,560,400	738,093
利益剰余金	△15,085,361	3,600,605
自己株式	△3,753	△5,448
株主資本合計	6,923,788	7,040,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,946	11,663
その他の包括利益累計額合計	12,946	11,663
新株予約権	4,822	4,686
少数株主持分	47	227,789
純資産合計	6,941,604	7,284,882
負債純資産合計	8,843,626	11,228,518

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	24,641,920	21,882,961
売上原価	19,578,370	17,652,238
売上総利益	5,063,550	4,230,722
販売費及び一般管理費	4,177,711	4,181,695
営業利益	885,838	49,027
営業外収益		
受取利息	6,289	5,450
受取配当金	2,568	1,086
受取手数料	2,657	5,851
受取保証料	2,342	3,437
協賛金収入	1,402	2,974
雑収入	7,086	5,836
営業外収益合計	22,346	24,638
営業外費用		
支払利息	181	984
持分法による投資損失	—	747
支払保証料	3,490	4,079
修理費	1,345	1,566
金利スワップ評価損	—	7,718
雑損失	665	495
営業外費用合計	5,682	15,590
経常利益	902,501	58,076
特別利益		
主要株主株式短期売買利益返還益	—	65,698
負ののれん発生益	—	36,405
特別利益合計	—	102,103
特別損失		
投資有価証券評価損	444	—
固定資産除却損	—	629
減損損失	26,046	6,651
特別損失合計	26,490	7,281
税金等調整前四半期純利益	876,011	152,898
法人税、住民税及び事業税	125,673	42,634
法人税等調整額	4,427	6,369
法人税等合計	130,101	49,003
少数株主損益調整前四半期純利益	745,910	103,895
少数株主利益	209	230
四半期純利益	745,701	103,664

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	745,910	103,895
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,388	△1,282
その他の包括利益合計	9,388	△1,282
四半期包括利益	755,299	102,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	755,090	102,382
少数株主に係る四半期包括利益	209	230

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	876,011	152,898
減価償却費	56,998	70,508
減損損失	26,046	6,651
のれん償却額	—	4,511
負ののれん償却額	—	△36,405
閉鎖店舗引当金の増減額 (△は減少)	△104,780	△65,300
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△3,334	△24,367
受取利息及び受取配当金	△8,856	△6,537
支払利息	181	984
投資有価証券評価損益 (△は益)	444	—
持分法による投資損益 (△は益)	—	747
有形固定資産除却損	—	629
売上債権の増減額 (△は増加)	580,465	302,732
たな卸資産の増減額 (△は増加)	453,875	749,329
仕入債務の増減額 (△は減少)	△290,848	△333,262
未払金の増減額 (△は減少)	△73,223	△63,149
未払費用の増減額 (△は減少)	△57,306	12,877
前受金の増減額 (△は減少)	△41,906	35,746
未払消費税等の増減額 (△は減少)	45,380	59,652
その他	△22,510	△209,035
小計	1,436,636	659,213
利息及び配当金の受取額	2,829	1,489
利息の支払額	△181	△984
法人税等の還付額	1,787	95
法人税等の支払額	△143,345	△226,742
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,297,726	433,071
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△67,862	△624,312
無形固定資産の取得による支出	△23,135	△8,192
敷金及び保証金の差入による支出	△19,185	△11,471
敷金及び保証金の回収による収入	3,956	4,381
貸付けによる支出	—	△2,300
連結子会社株式の追加取得に伴う支出	—	△53,647
その他	—	1,660
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106,227	△693,882
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,157,500
長期借入れによる収入	—	700,000
リース債務の返済による支出	—	△3,818
自己株式の取得による支出	—	△1,694
新株予約権の行使による株式の発行による収入	490	14,847
新株予約権の発行による収入	4,908	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,398	1,866,833
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,196,897	1,606,021
現金及び現金同等物の期首残高	1,910,165	3,113,248
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,107,062	4,719,270

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

当社グループは、自動車関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。